すこやか インフォメーション

No. 77 2025

慈恵大学病院だより

特集

緩和ケア診療部のご紹介

スタッフ紹介

緩和ケア診療部

Information

慈恵ゴスペルクリスマスコンサート

東京慈恵会医科大学附属病院
〒105-8471 東京都港区西新橋3-19-18
TEL 03-3433-1111（代）
URL https://www.hosp.jikei.ac.jp

東京慈恵会医科大学附属病院

緩和ケア診療部 スタッフ紹介

診療部長 塩田（しおた） 祐子（ゆうこ）

出身大学 東京慈恵会医科大学
出身地 東京都
趣味 美味探訪
好きな言葉 There is nothing either good or bad, but thinking makes it so.

患者さんへの一言
今抱えているさまざまなつらさを緩和できる術があるかもしれません。私たちが全力でサポートさせていただきます。どうぞ気軽にお声がけください。

診療医員 田村（たむら） 美宝（みほ）

出身大学 東京医科大学
出身地 東京都
趣味 食器集め
好きな言葉 今朝有酒今朝醉

患者さんへの一言
どんなときも、日々の小さな喜びを大切に過ごしていただけるようお手伝いします。

看護師 保木本（ほきもと） あづさ

出身大学 東京慈恵会医科大学
出身地 鹿児島
趣味 旅行
好きな言葉 自分に負けない心

患者さんへの一言
くらしと治療が両立でき、自分らしい人生を歩めるように支援していきます。

診療医長 上田（うえだ） 響子（きょうこ）

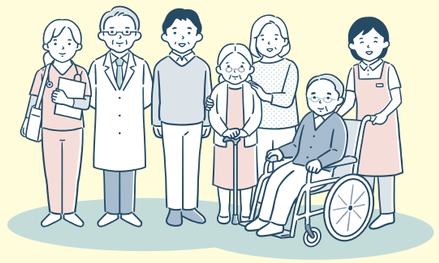
出身大学 香川医科大学
（現 香川大学医学部）
出身地 東京都
趣味 読書 散歩 ぼーっとすること
好きな言葉 行雲流水

患者さんへの一言
微力ですが皆様の伴走者になれるよう日々精進いたします。

診療医員 酒寄（さかより） 葉（よう）

出身大学 東京慈恵会医科大学
出身地 東京都
趣味 運動、お酒
好きな言葉 他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる

患者さんへの一言
苦痛が少しでも和らぐように、お手伝いさせていただきます。



Information

ゴスペルクリスマスコンサートを高木会館1階ロビーにて開催しました

日時：2024年12月14日（土）16:00～17:00

患者さんが一瞬でも病院にいることを忘れて、ほっとできたらという思いから始まった慈恵ゴスペルクリスマスコンサート。医師、看護師、職員、学生等が有志で集まり、今年で22年目を迎えることになりました。当日は多くの患者さんやご家族の方にお越し頂き、好評を頂きました。
コンサートの模様は以下のURL、QRコードからご視聴いただけます。
https://jikeigos.sakura.ne.jp/

特集 緩和ケア診療部のご紹介

緩和ケアは、WHOが定義するように、生命を脅かす病に直面する患者さんとご家族の身体的・心理社会的・スピリチュアルな苦痛を和することで生活の質を向上させる医療です。具体的には、身体の苦痛だけではなく、気持ちのつらさや、人生の意味への問いかけなど様々な苦痛を和らげることで、あなたらしく生きるお手伝いをさせていただきます。患者さんは、病気や治療による痛みだけでなく、日常生活の不安や将来への疑問など、さまざまな苦しみに直面されます。そんなときは、どうかお一人で悩まずに私たちに声をかけてください。医師、看護師、そして緩和ケアチームのスタッフが、心をひとつにして皆さまを支え、安心して治療に専念できるよう努めています。創設者から受け継いだ「医の心」をもとに、初期の診断から長期の治療まで、全人的な医療を提供してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

診療部長／塩田　祐子

■緩和ケアチーム

■朝カンファレンス

■多職種カンファレンス

■他科病棟カンファレンス

多職種チーム紹介

私たちは、緩和ケア専従医師、専従看護師、精神神経科医師、ペインクリニック医師、放射線治療医師、薬剤師、メディカルソーシャルワーカー、栄養士、スピリチュアルケアワーカーなどによる多職種チームです。それぞれの役職についてご紹介いたします。

看護師

私たちは、自分の人生に向き合い、がん治療に励んでいる患者さんやご家族に寄り添える存在になりたいと考えています。今までの人生とこれからの人生において大切にしていることを共に大切にしながら生活できるよう、治療を受ける中での不安や困りごとなどへお応えしていきます。
どんな時でも、患者さんやご家族が自分らしい人生を過ごすことができるように、さまざまな部署の看護師、多職種と共に支援してまいります。いつでもお気軽にご相談ください。

薬剤師

薬剤師は、薬の調合や提供だけでなく、患者さんとの対話やチーム全体のサポートも担っています。患者さんが薬を正しく理解し、安心して治療を受けられるよう説明し、不安や疑問に寄り添います。また、医師が処方した薬が適切かを評価し、安全な治療が行われるよう調整します。薬の効果を最大限に生かすため、他の薬との組み合わせや服用スケジュールを確認し、必要に応じて調整を行います。さらに、退院後も安心して治療を続けられるよう、地域の薬局と連携し情報を引き継ぎます。また、医療用麻薬（オピオイド）などの適切な使用方法を指導し、病院スタッフの知識向上にも貢献しています。これにより、より良い緩和ケアの提供が可能になります。薬剤師は緩和ケアチームの重要な一員として、患者さんの生活の質の向上を支えています。

在宅療養支援室・ソーシャルワーカー

在宅療養支援室とソーシャルワーカーは、患者さんとご家族が自宅で安心して過ごせるよう、緩和ケアチームの一員としてさまざまな支援を行っています。生活面での不安や困りごとがある際、地域の福祉サービスや介護、経済的な相談など、必要な情報の提供や手続きのお手伝いをいたします。また、医療スタッフや地域の支援機関と連携し、治療と日常生活がうまく調和するよう環境の整備や調整にも努めています。どんな小さな悩みでも気軽にご相談いただける窓口として、温かい心で見守り、患者さんとご家族が笑顔で安心して暮らせる毎日をサポートいたします。

栄養部

栄養部は、患者さんが治療に専念できるよう、最適な栄養管理を提供しています。病気や治療の影響で体力や免疫力が低下しやすい患者さんに対し、個々の状態や嗜好を十分に考慮した食事プランを提案し、栄養状態の改善・維持を図ります。食事摂取が難しい場合には、経口補助食品や経腸栄養、点滴栄養など、最適な栄養サポートを組み合わせ、安心して治療に臨める環境作りをお手伝いします。さらに、家族への栄養指導や相談も実施し、治療の副作用軽減や生活の質向上に寄与する全人的ケアの一翼を担っています。医療チームとの連携を密にし、患者さん一人ひとりに寄り添った支援を心がけています。